



代表取締役
三本木雅雄 氏



自然と調和する石をふんだんに使った エクステリアの魅力提案

わが社は、地場産業のひとつ「白河石」の採掘・加工・販売・工事を手がける石材店からスタートし、造園・土木工事の設計・施工まで展開するようになりました。

白河石は、温かくやわらかな印象、落ち着いた色合い、加工のしやすさなどが特徴で、似た自然石が他にないことも魅力です。昔から神社・仏閣の石垣や敷石、住宅の外構や灯籠、墓石、土木建築用材として広く使われ、わが社も富山県高岡市の国宝「瑞竜寺」の敷石張り替え、東京ディズニーランドのベイサイド駅外構工事をはじめ、住宅でも白河石を多用してきました。

しかし近年は、住宅の洋風化とガーデニングブームから、洋風の庭を求める人が増え、戸建てでは白河石や和風の庭への需要が次第に減っています。でも、石は自然と調和する素晴らしい素材ですから、白河石だけでなく御影石など、他の自然石を利用し、和洋いずれにも石をふんだんに使ったエクステリアの魅力提案していく考えです。

そのため、戸建てへの営業を強化する大型の展示場を計画しました。1600坪の土地を造成中で、新社屋、茶室、エクステリア製品の陳列場、和洋の庭のモデルをつくる予定です。公共事業は平面図のみの提示で済みますが、戸建てでは立面図もベースも必要なので、三協アルミの御庭番を導入するなど、CADを大いに活用していきたいと思えます。そのようなカタチで石材業と造園・外構事業をトータルに展開することは、わが社なりのさきがけの精神によるもので、お客様にもよりよいエクステリアの提案につながると考えています。

メーカーにはより多くの魅力的な商品開発を願いますが、特に和風住宅にこだわるお客様のために、ぜひ和風カーポートの開発を望みます。現在、カーポートは洋風テイストのみで、ミスマッチにならないように植栽でカバーするなど工夫していますが、和風デザインのカーポートができれば、全体の印象がより高められることでしょう。



敷石の張り替えを手がけられた国宝「瑞竜寺」



福島県白河市 O様邸

不在が多いため、手のかからない樹木を選んだ和風庭園。水の流れが心のやすらぎを高める。

● 設計のポイント

全850区画の新白河ニュータウンにあるO様邸では、フロントの植栽と裏庭を手がけました。タウン計画では春夏秋冬の4つのテーマを設定した緑化協定があり、ブロック塀やフェンスの代わりに植栽で建物を囲うことが決められています。ここは冬がテーマなので、サザンカとツツジを植えました。車が縦に2台入る車庫スペースには、建物と色調を合わせてカーポート「カムフィア」を設けています。

庭は、和風の建物に合わせた純和風庭園を提案し、受け入れていただきました。スペースに限られるなかで、御影石の踏み石をあしらったり、石灯籠やししおどしも取り入れて坪庭的な魅力を表現しました。留守がちということから、植栽はハナミズキやモミジ、サツキなど、管理のしやすい庭木を主に、高低差をつけて構成しました。しっとりと落ち着いた和の風情に心が休まると、施主様にもご満足いただいています。



London Report

チェルシーフラワーショウへのご案内

テムズ川沿いのチェルシーホテルの広大な敷地を会場に、2001年、今年も5月22日から4日間、内外から多くの庭好きを集めて開催されました。会場は3つのゾーンからなり、まずは60ブース前後の「ザ・ガーデン」と呼ばれるガーデンパビリオン...各スポンサーが巨費を注ぎこみ、その美しさやコンセプトを競い合う実物の庭のゾーン。次は「マーキー」と言われる世界最大の大テント空間。

世界から育苗業者が参加した、ミニガーデンや花の展示ゾーン...いろいろな品種がこの会期に合わせて調整され開花しているのが圧巻です。もうひとつは、ガーデン関係業者の見本市会場。何百というショールームやショップが並び、コンサバトリーからガーデン用品までを販売する一大ショッピングタウンです。世界に類を見ない規模のこのショウは1913年から開かれ、伝統を重んじる英国でも国民的に最も誇れるイベントのようです。

さて、今年の「ザ・ガーデン」は、茶室のある日本庭園、アラブのスルタンの庭、ウェールズ皇太子の別荘の再現まで、例年以上に多様で、そのリッチな夢の庭の数々は人々の溜息をさそっていました。



アラブのスルタンの庭



水に浮かぶ石のデッキで構成されたシンプルな庭

そのような中、建築家J・フォアートのデザインによる水に浮かぶ石のデッキで構成されたシンプルな庭はかなり刺激的でコンセプト的な空間を見せ、アンディ・スタジオンの「マンズ・ガーデン」と題された庭もコンテンポラリーな建築的空間を創り上げていました。

一方、ヘルプ・ザ・エージ社の「ライフ・タイムケア」と名付けられた庭は、出展40年目を記念してのデザインらしく、英国カントリーの伝統的ホームスタイルを表現し、その歳月をテーマに高齢者のための庭づくりをプレゼンテーション...モダンなデザインの庭が多い中、そのノスタルジックな空間は多くの共感を得ていたようでした。

.....来年は5月21日から24日までの開催予定。初夏のイギリスは一年で最も輝く季節です。機会があれば、チェルシーを訪れてみてください。



マンズ・ガーデン



ライフ・タイムケア

チェルシーフラワーショウの詳細内容はホームページで <http://www.rhs.org.uk> (英国王立園芸協会のHP)